

第14回内分泌かく乱化学物質の健康影響に関する検討会

議 事 次 第

平成15年5月13日(火)
13:00~17:30
中央合同庁舎5号館17階
厚生労働省専用第18会議室

1. 開会
2. 前回議事録確認
3. これまでの研究成果について
試験スキーム
低用量問題
採取・分析法
リスクコミュニケーション
暴露と疾病について
4. その他
5. 閉会

以上

配布資料一覧

- 資料1-1改1 議事次第
- 資料1-2 委員等名簿
- 資料1-3 座席表

- 資料2 第13回内分泌かく乱化学物質の健康影響に関する検討会議事録

- 資料3-1-1 中間報告書追補 行動計画
- 資料3-1-2 OECDの関連組織
- 資料3-1-3 OECD内分泌かく乱化学物質試験評価概念枠組
- 資料3-1-4 OECD EDTA6の結果概要
- 資料3-1-5 OECD/EDTA 第1回VMG Non-Animal 会合報告書案(概要仮訳)
- 資料3-1-6 OECD/EDTA 第4回VMG Mammalian 会合報告書案(概要仮訳)
- 資料3-1-7 拡張試験スキーム
- 資料3-1-8改1 「げっ歯類一生涯試験」について

- 資料3-2-1 DESプロトコール具体案等
- 資料3-2-2 低用量文献の評価(追補)

- 資料3-3-1 生体試料中内分泌かく乱化学物質分析法ガイドラインの方向(案)
- 資料3-3-2 分析法妥当性確認のスケジュール
- 資料3-3-3 動物実験信頼性

- 資料3-4-1 内分泌かく乱化学物質リスクコミュニケーション調査結果概要
- 資料3-4-1付録 内分泌攪乱物質に対する意識調査の単純集計結果
- 資料3-4-2 ガイドラインの方向(案)

- 資料3-5-1 測定結果(BPA、NP、フタル酸エステル)
- 資料3-5-2 尿道下裂等研究結果
- 資料3-5-3 症例内対照研究(がん)結果
- 資料3-5-4 海外文献調査結果

- 資料4-1 IPCSグローバルアセスメント(概要仮訳)

(了)